



# 学校だより

平成30年度 10月号

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～  
横浜市立岩崎小学校 電話 331-5123 FAX 331-5343

## つながりの中で

校長 杉原 龍司

11月10日(土)、市の球技大会(バスケットボールの部)が横浜国際プールで開かれます(プールの上に仮設コートを設置して、試合が行われます)。本校の5・6年生の希望者26名が保土ヶ谷区の代表として出場します。当日に向けて8月末より、毎週火・木の7時50分から8時20分までの間、朝練習が行われています。せっかくの機会だからということで、岩崎中学校にお願いし、バスケットボール部の生徒たちが火曜日の練習に来て、指導してくれています。見ていると機敏な動き、軽快なパスワークなど流石と思わせる中学生たちです。

小学生にとって先輩たちがお手本を見せてくれるというのは貴重で、刺激になりますし、とても有難いことだと思います(先日の練習では、13名の中学生の内4名が本校の卒業生でした)。中学生のプレイは小学生たちが見て真似しようとしても、なかなかすぐにはできるものではありません。しかし中学生たちの様々な技術、人とかかわり、教え方、こういったことに接することは、試合当日にすぐに成果に結びつくかどうかは別として、子どもたちにとって将来につながる大きな意味合いがあるのではないかと思います。

恒例の地域防災拠点訓練は、今年は11月11日(日)午前10時より、本校校庭及び体育館(雨天時は体育館のみ)において行われます。残念ながらいつ起こるかわからない、そしてその規模さえも予想を超えることの多い災害の発生が、近年増えたように思います。1年に1回という地域防災訓練に参加することは、「いざ」というときを考えると、地域とのつながりという面から考えても、とても大切なことであると思います。防災拠点訓練の実施自体は少し先のことになりますが、今のうちから予定を入れていただき、ぜひご家族皆さんで参加して、防災について見つめ直すと共に、ご近所・近隣の皆様とのつながりを考えるきっかけにさせていただけたらと思います。

さて、来週の金曜日(10月5日)で前期が終了します。学校での学習や生活の様子を記録した「あゆみ」をお子さんが持ち帰ります。あゆみというと1年に2回ということもあってか、ついご家庭でも目先の評定や評価に目が行きがちかとも思います。しかし、広い意味でまだまだ人生の成長期にある子どもたちにとっては、これを契機により大きな課題や、めあてというものを改めて考える、ということもとても大切なことだと思います。何ができた、できない、という目先のことだけでなく、その背後にある日々の学校生活や学習への取り組みの姿勢などについてもご家庭で確認・話し合っただけだと、よりあゆみが子どもたちにとって意味のあるものになろうかと思えます。

10日(火)からスタートする後期は、直後に運動会(10月20日)も控えておりますし(今年は延期せずに一回で行えることを祈っています)、様々な行事も予定されています。ご家庭の皆様には前期以上に、ご支援・ご協力をお願いすることも多くなろうかと思えますが、どうぞよろしくお願いいたします。